【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第１区分
【発行日】令和5年10月13日(2023.10.13)

【国際公開番号】WO2021/070934
【出願番号】特願2021-551720(P2021-551720)
【国際特許分類】
G01N 33/574(2006.01)
G01N 33/531(2006.01)
G01N 33/543(2006.01)
【FI】
G01N 33/574 A
G01N 33/531 A
G01N 33/543521

【手続補正書】
【提出日】令和5年10月4日(2023.10.4)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
対象から得られた生体サンプルを分析する方法であって、
ＳｅｒｐｉｎＡ３に結合する分子、およびＧａｌ３ＢＰに結合する分子からなる群から選択される第１の分子と、ＢＣ２ＬＣＮである第２の分子とを用いて実施されるアッセイによって、生体サンプル中に含まれる成分を分析することを含む、方法。
【請求項２】
対象が、がんを有する、またはその可能性を有する、請求項１に記載の方法。
【請求項３】
対象が、膵がんを有する、またはその可能性を有する、請求項２に記載の方法。
【請求項４】
対象が、ステージ１または２の膵がんを有する、またはその可能性を有する、請求項３に記載の方法。
【請求項５】
対象から得られた生体サンプルを分析する方法であって、
ＢＣ２ＬＣＮ結合性の糖鎖に結合する分子、ＳｅｒｐｉｎＡ３に結合する分子、およびＧａｌ３ＢＰに結合する分子からなる群から選択される第１の分子と、ＢＣ２ＬＣＮである第２の分子とを用いて実施されるアッセイによって、生体サンプル中に含まれる成分を分析することを含み、
対象が、ステージ１または２の膵がんを有する、またはその可能性を有する、
方法。
【請求項６】
ＳｅｒｐｉｎＡ３に結合する分子、およびＧａｌ３ＢＰに結合する分子からなる群から選択される第１の分子と、ＢＣ２ＬＣＮ結合性の糖鎖に結合する分子である第２の分子とを含み、第１の分子と第２の分子とを用いて対象の生体サンプル中の糖タンパク質の量を測定することができる、サンドイッチアッセイ用のキット、イムノクロマトアッセイ用のキット、レクチン電気泳動用のキット、質量分析用のキット、レクチンアフィニティークロマトグラフィー用のキットまたはμＴＡＳ用のキット。

【請求項７】
がんを検出することに用いられる、請求項６に記載のキット。
【請求項８】
がんが、膵がんである、請求項７に記載のキット。
【請求項９】
がんが、ステージ１または２の膵がんである、請求項８に記載のキット。
【請求項１０】
ＢＣ２ＬＣＮ、ＳｅｒｐｉｎＡ３に結合する分子、およびＧａｌ３ＢＰに結合する分子からなる群から選択される第１の分子と、ＢＣ２ＬＣＮ結合性の糖鎖に結合する分子である第２の分子とを含み、第１の分子と第２の分子とを用いて対象の生体サンプル中の糖タンパク質の量を測定することができる、サンドイッチアッセイ用のキット、イムノクロマトアッセイ用のキット、レクチン電気泳動用のキット、質量分析用のキット、レクチンアフィニティークロマトグラフィー用のキットまたはμＴＡＳ用のキットであって、ステージ１または２の膵がんを検出することに用いられる、キット。
【請求項１１】
対象ががんであるか否かを予測する方法であって、請求項１～５のいずれか一項に記載の方法を実施することを含む、方法。
【請求項１２】
対象から得られた生体サンプル中において特定成分を検出する方法であって、
特定成分は、２つのＢＣ２ＬＣＮを同時に結合することができる成分、ＢＣ２ＬＣＮ結合性のＳｅｒｐｉｎＡ３、およびＢＣ２ＬＣＮ結合性のＧａｌ３ＢＰからなる群から選択される成分であり、
対象から得られた生体サンプルから２つのＢＣ２ＬＣＮに同時に結合できる成分、ＳｅｒｐｉｎＡ３およびＧａｌ３ＢＰからなる群から選択される１以上の成分を分離することを含み、
対象が、ステージＩまたはＩＩの膵がんまたはステージＩまたはＩＩの膵がんを有する可能性を有する対象である、
方法。
【請求項１３】
分離された成分の量を測定することをさらに含む、請求項１２に記載の方法。
【請求項１４】
カットオフ値と前記測定された成分の量とを比較することをさらに含む、請求項１３に記載の方法。
【請求項１５】
カットオフ値が、健常者の前記測定された成分に対応する成分の量の平均値以上の値であり、膵がん患者の前記測定された成分に対応する成分の量の平均値以下の値である、請求項１４に記載の方法。
【請求項１６】
対象から得られた生体サンプル中において特定成分を検出する方法であって、
特定成分は、２つのＢＣ２ＬＣＮを同時に結合することができる成分、ＢＣ２ＬＣＮ結合性のＳｅｒｐｉｎＡ３、およびＢＣ２ＬＣＮ結合性のＧａｌ３ＢＰからなる群から選択される成分であり、
対象から得られた生体サンプルから２つのＢＣ２ＬＣＮに同時に結合できる成分、ＳｅｒｐｉｎＡ３およびＧａｌ３ＢＰからなる群から選択される１以上の成分を分離することを含み、
前記成分が、ＢＣ２ＬＣＮ結合性のＳｅｒｐｉｎＡ３、およびＢＣ２ＬＣＮ結合性のＧａｌ３ＢＰからなる群から選択される成分である、
方法。